

令和5年8月30日

2学期 始業式 式辞

みなさん、おはようございます。夏休みが終わりました。大きな事故なく692名の生徒の皆さんとともに2学期始業式を迎えることができました。大変喜ばしいことです。この間のみなさんの自覚ある行動に感謝いたします。私事で恐縮ですが、この夏、短い期間でしたが、標高500~600mの高原にて非日常な時間を過ごしました。自然との触れ合い、視野の拡がり、深い眠り、等、健康的な豊かさが増したように感じました。健康と言いますと、適度な運動はおすすめです。心身共にリフレッシュでき健康管理に繋がります。私は土、日、祝日、休暇をいただいた日、K6分ぐらいのペースで約60分走ります。夏は日の出前です。8月8日頃、暦の上では立秋でしたが、過酷な暑さでした。8月19日頃に季節の移り変わりを体感しました。これからも、健康管理を怠らず、生きる力を蓄え、みなさんと共に、未来に向かいたいと思っています。

それでは、本日、新しい学期の始まりにあたり2点お話しします。まずは情報化社会の影についてです。西暦2000年を迎えた頃、約23年前、コンピューターウイルスに世界が揺れました。添付ファイル名は「あなた宛てのラブレター」です。開けばパスワードが盗まれ、米国防総省など約4500万台が感染しました。サイバー犯罪です。今も絶えません。近々には国際的なフィッシング詐欺事件も発生しています。使われたツールは17才の少年が作ったそうです。また、人の噂はたんなる僻みや恨みにとどまらず、ふとした妄想が当人のあずかり知らぬところで急激に膨張し、果ては命をも奪ってしまうような現実があります。

みなさん、SNSと称して自分から噂の世界に飛び込んでいませんか？

情報は氾濫しています。処理能力を高めなければなりません。例えば文章をじっくり読む機会を設け、読解力を向上させることです。ペーパーレス化などで読み方の変化もあり、スマートフォンなどでさっと読むのが主流になっている観もありますが、文章をじっくり読む機会を設けて下さい。また、いたずらにインプットを増やすより「入れない情報を決める」のもありのように思います。情報化社会を力強く生き抜くためマネロン対策等をはじめ、より良い方法を各自で探究して下さい。

もう一点は3年生のみなさんが進路実現にむけ本番を迎えていることです。これは、個人戦のように見えて実はチーム戦、団体戦です。3年生個々の頑張りは当然ですが、学校全体のムードが個人の結果に大きく影響します。

みなさん、3年生の健闘を願うとともに自分事として受け止め未来に備えるようにして下さい。

終わりになりますが、今日からの一日一日を個々が充実したものにし、実りの秋をチーム貝南でつくることを念じ式辞とします。

学校長 藤田繁也